



みみだより

松江ろう学校 支援部

No. R6-3 2024. 12. 24

今年も残り少なくなりました。冬休みを元気に過ごして、新しい年を迎えたいですね。
さて、今号では、「冬の補聴器・人工内耳の管理」についてお伝えします。

冬の補聴器・人工内耳の管理

みみだより第1号では、補聴器・人工内耳の汗対策やお手入れ方法についてお伝えしました。冬になると、冬ならではの補聴器・人工内耳の管理が必要になります。これを機会にご家庭でも補聴器・人工内耳の管理について話題にしていただけたらと思います。

結露に注意！

冬は暖房によって、室内と室外の気温差が大きくなります。そのため、チューブやイヤモールドなどに結露が生じ、トラブルの原因になります。（音が小さくなったり、こもってきこえたりすることがあります。）



補聴器を外したら、電池を取り、乾燥剤の入ったケースに入れ、しっかり乾燥させましょう。イヤモールドやフック、チューブ等の水滴は、こよりなどで吸い取りましょう。

熱に注意！

冬はストーブなど暖房を使う機会が増えますが、補聴器は熱に弱いです。



補聴器をストーブの近くなど高温になる場所には置かないようにしましょう。

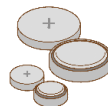


電池の寿命が短くなる！

補聴器に使われる空気電池は、気温が低いところや乾燥しているところでは、電池の減り方が早くなります。



必ず、予備の電池を持ち歩きましょう。こまめに電池の残量チェックをしましょう。電池が冷えている場合は、体温で少し温めてから使いましょう。



【補聴器店の来校について】《東神実業 月1回 月曜日》

補聴器の調子が悪い、買い替えの相談をしたい、イヤモールドを作りたい等、お気軽にご相談ください。

◆相談窓口： 小学部 青山 ◆時間： 13:00～ ◆場所： 聴能室

◆3学期の来校日： 1月20日(月)・2月17日(月)・3月10日(月)

